

器 74 医薬品注入器  
管理医療機器 単回使用注射用針 30889000

## ディスポBCG接種用管針

再使用禁止

### 【禁忌・禁止】

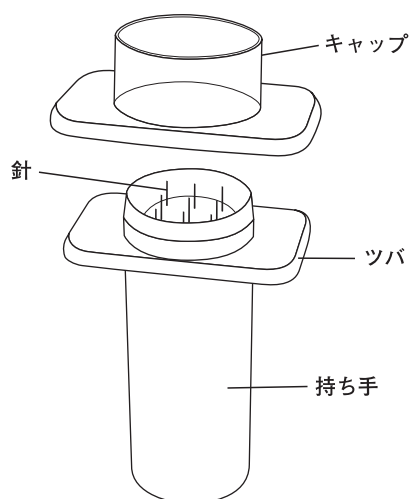
本品はディスポーザブル製品であるので、1回限りの使用のみで再使用できない。

### 【形状・構造及び原理等】

#### 1. 形状・構造等

本品は、9本の細い針が直径2cmのプラスチック製円筒の中に4.5mm間隔で固定されており、針先は、円筒の縁とほぼ同じ高さになっている。本品は、針先が重要であるので、針先を損じないよう取り扱いに十分注意しなければならない。

材質 本体：ポリカーボネート  
針：ステンレス  
キャップ：ポリプロピレン



#### 2. 原理

BCGワクチンを塗布した皮膚に本品の針先を垂直に押し当てて、BCGワクチンの経皮接種を行う。

### 【使用目的又は効果】

結核の予防接種に用いる。

### 【使用方法等】

#### 1. 「予防接種実施規則」による他、次による。

BCGワクチンを塗りひろげた後、管針を皮膚面に垂直に保持し、上腕部を下からささえている左手で強く握って接種部位の皮膚を緊張させ、ツバの両端が皮膚に十分つくまで(通常、皮膚が5～6mmへこむ程度)管針を強く押して接種する。

接種数は2個とする。2カ所の押し方は、管針の円跡が相互に接するようにして腕の縦方向とツバの縦方向とが一致するようにする。2カ所の接種が重なると、局所反応が融合するおそれがあるので、必ず針痕が長方形に並ぶように接種する。なお、管針を押すとき、管針をねじらないように注意すること。

押し終わったら、BCGワクチンを塗りひろげたときと同様にツバの側面で皮膚上のBCGワクチンを2～3回針痕になすりつける。

ときに接種した針痕から少量の出血をみることがあっても、そのまま放置しておく。もし接種の方法を誤った場合も押し直しはしないこと。

2. 本品はディスポーザブル製品であるので、1回限りの使用のみで再使用できない。

### 【使用上の注意】

#### ※※重要な基本的注意

1. 本品を用いたBCGワクチンの接種方法については、乾燥BCGワクチンの添付文書を参照のこと。
2. 針先保護キャップはまっすぐ引いてはずす。この際、ツバや針の部分に直接手をふれないよう注意する。
3. 包装を開封したらすぐ使用し、使用後は感染防止に留意し安全な方法で処分すること。

### 【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法  
水ぬれに注意し、直射日光および高温多湿をさけて保存すること。
2. 有効期間  
滅菌日より3年(自己認証(当社データ)による)。

※※【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者  日本ビーシージー製造株式会社  
TEL:03-5395-5590 (カスタマーセンター)